

↑ 建築的暮らしのセンスアップインテリア ↑

長田 美保子

大好きな建築インテリアにまつわる、ちょっとしたお話をお伝えしていきます

先日、「Come home」という30代に人気のナチュラルインテリアの雑誌の副編集長さんとお話しする機会がありました♪「私のカントリー」という雑誌の姉妹誌にあたるものです。ナチュラルスタイルのインテリアで、おしゃれに工夫して暮らしを楽しんでいる方々のお家を紹介している雑誌です。そんなインテリアだいすきな、最先端のママさんたちが望んでいるお家はどんなお家なのかお聞きすると、やはり答えは「先」を行っていました。

あまり造り込まずに、自分でインテリアを工夫して楽しめるお家がいそそうです。今年完成したお家にも、板壁をさせていただいたお家があります。これもまさに、ご自分で、壁面にウッドシェルフを飾ったり、小物をディスプレイしたりで「インテリアを楽しめるお家」になっています。また、Comehome読者の今欲しいものの上位は、☆キッチンまわりのマイコーナー ☆ストックの水なども置けるシューズラック ☆ママ友を招待するので、かわいいサニタリー（洗面室）などだそうです。ムクの床、塗り壁もちろん憧れのもの、とのことでした。・・・30代の読者に限らず、みんなの理想ですよ～♪

私も絶えず素敵なおしゃれに、そして便利に使いやすく！そんなことばかり考えているインテリア好きの一人です（仕事にしていなくてもたぶん考えている！）なので、なんでもいろいろ相談してくださいね、形にしていきます！

☆☆ イベント報告 ☆☆

大庭工務店のイベントを米谷がお伝えします (*^_^*)

いよいよ7月突入です!!今年も折り返しましたね...は、はやい...(^_^;) 6月の大庭工務店は 地鎮祭、メーカーさんの展示会、見学会、上棟式と 週末には色々なイベントが行われました♪

1週目は尼崎市武庫之荘での地鎮祭です。

まず完成予定の模型を見て頂いたあと、おごそかに地鎮祭スタート。

地鎮祭が終わり更地を見ながら『ここに玄関がきて...♪』『風がこう通って...♪』と 完成を想像されて笑顔で楽しそうに話されているお施主様。とてもカワイかったです(*^_^*) またまた米谷が羨ましがらるオシャレでかわいいお家が完成しそうですよ♪

3週目は建材メーカーさんの展示会にお客様と行ってきました!

場所は今話題の北ヤード グランフロント。初めての場所でキョロキョロしちゃいました...♪

今回は6組18名ものお客様にお越しいただき、にぎやかな展示会になりました!

10時にお越しいただいたOB様とはスタンプラリーをご一緒させて頂き、

周辺のショールームを廻りたくさんの商品を見て、最後にはお食事券をGET!!

またまたお昼ご飯もご一緒させて頂きました。お子様もがんばってスタンプを集めましたよ!



今回もにぎやかで楽しい展示会になり、ご参加頂いたお客様には感謝しております。

7月にはLIXILさんのイベントもありますので、みなさんも一緒に楽しみましょ～～!!

米谷美智でした

今回も最後までお読み頂きありがとうございます。

ホームページで第1号からのおおばこ通信をご覧いただけます。 [おおばこ通信バックナンバー] 検索
ご希望の方にはバックナンバーも送付させていただきますので、お気軽にご連絡ください。

発行者プロフィール

氏名 ... 代表取締役 大庭健二(おおばけんじ)
住所 ... 〒555-0012
大阪市西淀川区御幣島4-2-14
生年月日... 昭和43年9月22日(さる年 おとめ座 A型)
趣味 ... ゴルフ・テニス
ホームページ...http://www.obakoumuten.co.jp



発行元

手づくり住宅専門会社

～想いと技であなたの夢をかなえます～

大阪市西淀川区御幣島4-2-14

株式会社 大庭工務店

TEL 0120-839-008 FAX 06-6472-5667

Eメール web@obakoumuten.co.jp

Table with 5 columns: 1, 3, 1, 1, 1. Below it: 新築, リフォーム, 子供(男), Mゲックス, 一級建築士, 増改築監理員.

15坪の玉手箱 検索



新生

おおばこ通信～第31号～ 2013.7月



安居楽業

(株)大庭工務店 TEL0120-839-008 FAX06-6472-5667

この通信紙は私となんらかしらのご縁があった方にお送りしている通信紙です 継続は信頼を得る力なり

おおばこむてんより大切なあなた様へお届けします。 みなさん こんにちは。 社長の 大庭健二です。

今月から7月です。今年の後半戦のスタートです。 前半を振り返り、良かったところをより良く そうでないところは反省し、新たな出発です。



先日、事務所で業務をしていると、一本の電話が鳴りました。 事務のスタッフから電話を替わり、話しを聴くと 日本郵便株式会社の方が、ぜひ当社を取材したいとのことでした。

当社にご縁をいただいた方に『感謝のハガキ』を書いています。

お客様がご来社していただいたとき
見学会に来ていただいたとき
お話しを聴かせていただいたとき
ご契約をしていただいたとき
頂き物をいただいたとき・・・



していただいたことに、感謝の想いを形にして伝えたくて 一通のハガキを送っています。

電話では、形になってないので残りません。

メールでは、気持ちが伝えきれません。

手書きのハガキなら形に残って、想いを伝えられます。

そんな想いでコツコツと書き始めた『感謝ハガキ』も今年で3年になり

年間3000通を超える枚数になりました。

不思議なもので何事も継続しておこなっていると

思いもよらないことが起こります。

雑誌の取材や新聞社から講演の依頼。

今回、取材に来ていただいたきっかけは

日経ホームビルダーという建築の雑誌の1ページに取り上げていただいたことです。

日本郵便の方は今回の取材内容を 郵便職員の教育にも役立てたいとのことでした。

自分達がおこなっていることが、誰かのお役に立てるなら

とても、ありがたいことです。

『継続は力なり』といえます。

私の尊敬している方がおっしゃっていました。

『継続は信頼を得る力なり』と。

3年経って、実感しています。



始めたからには、何事も継続して、信頼を得る人となります。

大庭健二

おおばこ通信インタビュー

みなさんこんにちは！大庭工務店スタッフ江尻です。7月ですね、この記事を書いているのは、実は6月の終わり頃で、窓の外では梅雨の雨がしとしと降っています。街のあちこちではアジサイがきれいに咲いています。



さあ7月、今月はどんな花が見られるのでしょうか？ひまわり？あさがお？あさがおといえ、今年の夏こそは家の窓に【みどりのカーテン】をして、エコな暮らしをしよう！！”と思っていたのに出来ずじまいでした。今から種を蒔いても夏には間に合いませんわ…何でも早めの準備が大切ですね。

さて、今月のインタビューは、京都の工務店“木村工務店”さんの木村社長さんにお話を伺いました。木村社長さんは、弊社社長（大庭健二）の憧れの人であり、尊敬する大先輩です。毎年開催される、リクシル主催の全国工務店コンテストでは、毎年、壇上で表彰を受けておられます。新築のお家を毎年確実に増やしている会社に贈られる“連続伸び賞”を受賞され、それも、1棟ずつ着実に増えているという実績は、綿密な計画力と、実行力があるからこそ成せる技です。工務店で働く者にとって憧れの賞です。その為には様々な工夫をされています。手作りの温かさの伝わる手書きのチラシは工務店仲間のお手本となっていて、チラシには毎回、欠かすことなく、“社長のひとり言”というコメントを書いておられます。木村社長にインタビューが決まった時、最初にテーマが浮かびました。



それは、～継続～ “ガリレオ風に（笑）”

江「コメントとか、伸び賞とか、続けることができるのは何故ですか？」

木「やりがいを感じるから。自分は何かするとき、『何のためにしているか？』を、まず考える。チラシは『お客さんに安心感を与えるため』お客さんから『いつも読んでよ』『あれがあったから契約しました。』答えが返ってくることで、やりがいを感じ、続けていくことができる。」

江「こんなにも計画的に、何でも進んでいけるのには、何か秘密があると思うのですが？」

木「スタッフのおかげ、スタッフが手伝ってくれるから。」

江「スタッフの方がそんなに出来るのは何故ですか？」

木「ももとの能力が高いのももちろんだけど、それぞれが責任を持ってやりがいを感じながら、自分で楽しんでやっている。反響にみんな喜び、全国の工務店から注目もされ、モチベーションも上がっている。担当する部分を増やし、得意技を伸ばして貰っている。」



江「連続伸び賞もすごいですね。一気に棟数を増やさず、1棟ずつ着実に増やしているのには理由があるのですか？」

木「あまり無理はしない。無理して継続できない＝×。よりも、目標達成できた＝◎ その達成感を社内皆で持てる方が良い。プラス1棟くらいが、会社の体力的にも、社員の体力的にもちょうど良い。」

江「根底にあるものは何ですか？ハングリー精神？正義感？喜び？負けず嫌い（人？もの？自分？）？」

木「基本負けず嫌い。昔、大工工事の下請けをしていて、元請けの失敗が下請けになる、それが面白くなかった。もう下請けの仕事はやめようと思った。京田辺市の中で一番になってやろうと思った。」



江「なぜ、そんなに熱くなれたのか、そこが知りたいです」

木「自分が30才の時に、母が3年間、病氣と闘いながら、下宿の職人さんたちの洗濯、食事、営業の仕事をしてくれた。その母が亡くなってどうしたらいいか…亡くなる前の一年間、よく言っていた言葉が『田辺で一番になれ』『男やろ』 その言葉で、前にすすめた。」

江「次の質問は、今の成功を誰が一番喜んでほしいか？なのですか・・・。お母さんですね。」

木「母は、『男としてできるこの世にあることは何でもしてこい。ええと思ったらどっぴり浸かれ。この先時代は変わっていく。』と言っていた。ある意味、子育て上手なかもしれない。」

江「やはり、男も女も、お母さんの影響を受けますね。私もしっかりしないと・・・」

木「子供は親の喜び顔みたい。『こうしろ。ああしろ』よりも『こうしてくれたら嬉しいな』の方が子供は成長する。背中を見て育つというのは確かにある。母は、肝玉母さんで、偉大な人だと思う。」

江「大切なものは？」

木「①まわりに来てくれる人。“一人では何も出来ないから大切にしている” ②自分の時間。先日の休日：風呂洗い→畑仕事→趣味の車（サニートラック（古い車）これに乗っている時がめっちゃめっちゃ楽しい。音やスピード感）→酒屋でお酒を買って、夕食後に飲んでるとき、幸せだなあと思った。」③今、したいことはいっぱいあるけど、バスの免許をとって、マクロバスにみんなを乗せ、レジャーを楽しむ。実は先日、そのバスの免許が取れたんです。来月、明石まで皆を連れてタコつりに出かけます。」

江「スタッフさんへ一言お願いします。」

木「全国から注目を受けている今、一致団結して、同じ方向を向いて、共にがんばろう。重荷ではない責任感を持っていこう！」インタビューを終え、「リーダーシップとは何ぞや？」というまた新たな疑問が湧きました。リーダーシップ・・・ちょっと研究してみたい課題です。



江尻

今月のハッピーニュース

日常の中でハッピーな事を見つけると、気持ちも身体もとっても健康！になれる気がします。大きな幸せと小さな幸せとハッピーな出来事があった事をお伝えします。いつもおおばこ通信を読んで頂き、ありがとうございます。いつか実現したいな事が実現しました。子育てが落ち着いたら、姉妹で実家の父母と一緒に旅行にでも行けたらなあって。先日、私の妹から提案で母の日＆父の日に、父母と3人姉妹で、有馬温泉日帰り温泉＆ランチ旅。『いいな俺も行きたいな』と言ってた、主人から『ミッション+』が・・・（^-^;）父母を感動で泣かせる事！！と送り出してくれました（:_;）（感謝です！！）



有馬の自然はとて気持ちよくてお昼から温泉に入り美味しいお料理を頂き贅沢気分♪♪ 母の背中を洗いながら、またたくさんこんな機会つくれたらな家族5人だけなのは20年ぶりかもしれません（^-^;）

こんな時間を過ごせるのは心も身体も元気じゃないといけません！提案してくれた妹に、いつも父母の傍にいてくれる妹に、元気でいてくれる父母に！感謝。たまにはこんな母の日＆父の日の過ごし方がいいですよ（*^-^*）



“ミッション成功しました！！”

簡単レシピ

去年ご新築させて頂いた方のご近所さんが近くに来たからと事務所へ寄ってくださり、自家製ズッキーニとミントを持ってきてくださいました！みんなで美味しくいただきました！！ありがとうございました。ネット検索でいつもとは違うメニューにチャレンジしてみました！超かんたん！夏野菜レシピです！！

・・・ズッキーニとベーコンのオープン焼き・・・



材料（4人分）

- ズッキーニ 2本ぐらい
- ベーコン 適量
- ブラックペッパー・塩 適量
- 溶けるチーズ 適量
- オリーブオイル 適量

- ズッキーニは1センチぐらいの輪切り、ベーコンは一口大にカット。
- 耐熱容器にズッキーニを並べ、オリーブオイル、ブラックペッパーとお塩をかけ、ベーコンを乗せる。
- とろけるチーズをかけ、余熱しておいたオーブンで焦げ目がつくまで焼きましょう。

※お・ま・け

ミントの様な葉物は濡らしたキッチンペーパーに包み、保存容器に入れ冷蔵庫で保管するとイキイキとして長持ちしますよ♪ 大葉なども同様に保存してみてください！

米谷美智でした